

英国ショックで世界経済のリスクが高まり株式が売られる 横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

700円以上の大幅安

連休明けとなった昨日の東京市場では、先週末に米国市場が大幅な下落で終えた影響から、日経平均も前営業日比▼722円(▼2.6%)の2万6431円と大幅な下落で終えた。業種別騰落率では、全業種が下落した。小売り(前営業日比▼0.5%)、食料(同▼0.7%)、陸運(同▼0.9%)の下落率が比較的に小さく、鉱業(同▼9.3%)、石油(同▼6.1%)、非鉄(同▼4.6%)など資源セクターの下げ幅が大きかった。個別銘柄では、22日の引け後に業績の上方修正を発表した日本電波工業が前営業日比+7.3%の逆行高、リンクアンドモチベーション(前営業日比+5.2%)、鎌倉新書(同+5.1%)などが買われた。KDDI(同+0.5%)、NTT(同+0.5%)などの情報通信銘柄の一角も小幅ながら高い。一方で、原油価格の大幅な下落からINPEX(前営業日比▼9.8%)、出光興産(同▼7.6%)といったエネルギー株や三菱重工(同▼6.7%)、川崎重工(▼6.6%)といった重工業銘柄が安い。

NYダウは5営業日続落で年初来安値を更新

週明けとなった現地26日の米国市場では、英国ショックで米国金利が大幅な上昇となって株式が売られた。NYダウは前営業日比▼329ドル(▼1.1%)の2万9260ドルと5営業日続落となって年初来安値を更新、ナスダックも同▼65ポイント(▼0.5%)の1万802ポイントと5営業日続落で終えた。S&P業種別では1業種(生活必需品)を除き、全セクターが前営業日比で下落した。個別銘柄では、ラスベガスサンズ(前営業日比+11.8%)、ウィンリゾーツ(同+11.9%)などカジノ関連銘柄が大幅高、アマゾン(同+1.2%)、アップル(同+0.2%)、テスラ(同+0.2%)などが高い。一方で、インテル(前営業日比▼2.0%)、エヌビディア(同▼2.3%)、AMD(同▼2.4%)といった半導体関連銘柄やゴールドマンサックス(同▼2.4%)、シティグループ(同▼2.8%)などの金融、エクソンモービル(同▼2.0%)、シェブロン(同▼2.6%)などエネルギー関連銘柄が大きく下落した。WTI原油先物は、前日比▼2.5%の76.71ドルで終えた。米10年債利回りは同+0.24%の3.92%で終えている。

今日の予定

先週末のシカゴ日経平均先物は、大証比+135円の2万6335円で終えた。今朝のドル円は1ドル144.70円程度(7時05分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内は特になし、海外では8月の米耐久財受注額、9月の米消費者信頼感指数が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/9/26 現在

日経平均	2万6431円
プライム売買代金	3兆3420億円
プライム時価総額	671兆2500億円
日経平均予想PER	12.1倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.6%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

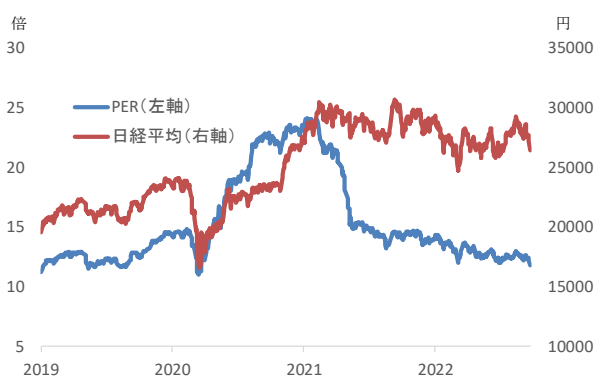
国内株式売買代金ランキング

2022/9/26 現在

	株価前日比
1 三菱 UFJFG	▼5.0%
2 ソニーグループ	▼3.8%
3 レーザーテック	▼2.9%
4 トヨタ	▼3.2%
5 ソフトバンクグループ	▼5.1%
6 日本郵船	▼2.6%
7 東京エレクトロン	▼4.2%
8 任天堂	▼2.9%
9 商船三井	▼3.0%
10 ファーストリテイリング	▼0.8%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa